

サロン・あべの

サロン・あべのNO. 12

昭和62年6月20日(土)発行

結 婚

【その以前にあるもの】

5月の出会い

前日來の雨もカラリとあがり、さわやかな五月晴れとなった五月十六日(土)午後一時より、育徳コミュニケーションセンター二階の研修室において、ハサロン・あべのV五月の出会いが開かれた。

「愛は静けさの中に」という映画が、いま、話題になっているが、この映画は障害者問題を、訴えるものではなく、障害のある、なしに関係なく、コミュニケーションの難しさ、人を愛したり、理解したりするという

はどういうことかを、問いかけているもの。

実際、現実問題として、「結婚」にいたるまでの、コミュニケーションの難しさ、愛すること、人を理解すること、などについて、出席の二十五人の方々と考えてみました。

障害者が結婚を考える場合、まず自分の障害を相手が理解し、認め合った上で結婚へ…。との意見に対して、自分の障害を相手に理解してもらうというよりは、自分自身がどれだけ、自分の障害を、理解しているか。大切に、正しく自分の障害を受け止めておれば、相手にもおのずと、理解されるのではないだろうか。

ついで、別の人から、たとえ、障害があっても、自分が障害者であるという考えは、持たない方がいいのでは。と、発言があったり、

また、障害者といっても、結婚には関係ない。もっといえば、健常者であれ、障害者であれ、人間的に理

解し、愛し合えば、それでいいのでは。

といった、全体的視野からの、意見について、具体性を帯た話が出るに及んで、大いに盛り上がった。

障害者の場合、学生の時は学校、授産所に行つてからは、所内と、行動範囲が狭く、一般健常者にくらべて、異性に接するチャンスや絶対数が、少ないことは否めない。この少ない機会に、知り合う障害者と健常者、障害者同士の場合について、

障害者がいろいろな情報が吸収出来たり、生活全体が楽に出来、健常者の庇護のもとで、安心な生活が送れるという期待感から、健常な人を、相手に考える場合があるが、人間性を見落としてしまう危険がある。ボランティアをしている人から、極端なことだが、往々にしてある例と、前置きして、ボランティアとして、障害者と関わっているうちに、障害者側の一方的な、思いから誤解を招く羽目に。つまり、一ボランティア

として、障害を理解しているのを、勘違いされて、こんがらがってきて、困惑した話が紹介された。

一方、障害者同士であれば、生活の負担を、過重なものに考えてしまうケースも、まゝみられる。とくに、女性障害者の家事労働従事のこと、大きなネック、という現況の話。

このネックをカバーして、結婚生活を、送る人の話も紹介された。京都に住む夫婦で、重度障害の妻が、自分の介護グループを持ちながら、健常者の夫と生活をしているという。

車イス使用の男性が、結婚生活に入った住いが、マンションの二階。エレベーターがないので、一階で車イスを降り、階段を這って昇降している。このマンションのトイレが和式ときているので、難儀しているエピソードも合わせて披露。

親の猛反対を押して、一人、マンション住いに入った若い女性の食事支度は、一食作るのに一日掛かる。がこれも将来を夢みてのこと。

出席者の方々から、出された実例や、貴重な体験談の中から、得られたものは、家事労働にしても、住宅構造や設備にしても、結婚の真の障害にはならない。二人の愛が大きく、互いの心を理解し、信頼があれば、障害は乗りこえられる。ということであった。

ともすれば、自分の障害にとらわれ過ぎて、視野を狭くし、知らず知らずのうちに、自分で枠を作り、あたかもそこが安全で、居心地がよい

場所であるかのような錯覚に、おちいってしまいがちである。ぬるま湯につかっていたのでは、結婚は望めない。枠を飛びこえてこそ、自分自身の幸せが掴めるのである。「チャンスの女神は、前髪しか無い」のだから。

——ミニ手話教室——

川辺貴久さんの指導で 1. 2. 3. 4. …… 10. 100. 1000 の数字。その応用として、年月日と年齢の表現法を習う。

障害者の結婚に関する相談にのってくださるところ

○大阪市身体障害者スポーツセンター

(長居) 毎月第一日曜日午後一時

より、相談員が大阪市身体障害者

協議会より来任。年二回、若人の

集い(食事会)がある。

TEL. 06-697-8681

○大阪市身体障害者協議会(森の宮)

週二回、担当者がいる。

TEL. 06-942-2765

○大身連結婚相談会(谷町)

随時、結婚相談を受け付けている。

TEL. 06-762-9308

「サロン・あべの」へ

応援センター事務局員

片山 好美



「和やかな雰囲気！」が、第一印象です。それぞれが、自分の意見をもちつつ他の人の話もしっかり耳をかたむけ……

こう書くと 本当に 基本的な事ですが、これは、一人一人 お互いが 素直に話し合い、認め合い、長所 短所を受容しているからだと思えます。誰もが 立寄りやすい「サロン」なればこそだと思います。

ですから、みなさんが「サロン」で得た事 学んだ事を 自分だけのものとせず、多くの方に提案され、成長、向上を促し合える関わり方ができ、心の休まる場——という、「サロン」の本領を、これからも発揮してもらいたいと、思いました。この素晴らしい空気でもって、啓発活動を行って下さい。

たくさんの可能性を 持っている 未知数の「サロン・あべの」へ

お知らせ

△サロン・あべの▽七月の出会い

日時 昭和六二年七月十八日(土)

午後一時～四時

場所 育徳コミュニティセンター

二階研修室 台車・車いす有

内容 「夏バテ防止」この一品

手話通訳有り

講師 阿倍野区老人福祉センター

保健婦 森 登美子氏

会費 なし(カンパ歓迎)

連絡先 電話06-691-11028

富田 慶子

日々のよろこび添えて

サロン・あべのに贈る「灯り」

五月のカンパ合計一四三二〇円

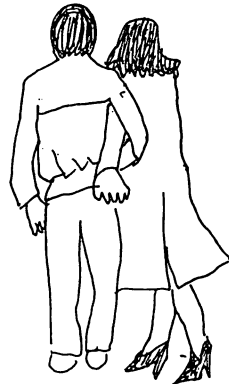
ありがとうございました。

「人の行く、裏に道あり、花の山」 皆が知っていて、誰もが行くところより、人の知らない、人がいかないところにこそ恰好の場所があるのでは。さて、二人してみつけた二人だけが知る、そのデートコースは…

動物園が一番

富田 慶子

デートの名所は、天上では天の川、大阪は中之島公園のようですが、初歩のデートをされる方は、動物園が一番よろしいそう



です。青空の下、広い園内を時間をかけてあれこれ動物のしぐさを見て周り、子供にかえって笑ったり、おしゃべりしたり、楽しい事を抜きにして楽しめるでしょうし、博識披露も聴けるかもしれません。

それに、容姿端麗な方であれば、孔雀の前で、ちょっと太目の方は、カバの前で記念写真を撮れば、映えること請け合いです。又、野獣の前では、おもいがけないナイトの心意気を見せてもらえるかもしれません。そこでフィーリングの波長を探知出来れば大成功。一度試してみてください。

Date

新幹線デート

石田 律

その昔、東海道新幹線が開業してすぐのころの話。大阪 東京間三時間とちょっと、まさに画期的なことで、以前にはどうも、考えられなかった日帰りを可能にしたのである。

このスピードアップを利用しての「新幹線デート」。大阪を早朝に発ち、銀プラをして、最終便で帰阪する。新幹線を使って往って復るのが「新幹線デート」。これぞ正調、これ以外にないと思いきや、大阪と東京の彼と彼女が名古屋で逢う「新幹線デート」もある、と聞いた。

心プラも変らんに、わざわざ 銀座くんだりまで 行きやがって、たこうつくの…と、ひとりものヤツカミ半分は無粋なことを思ったものである。

彼女がいたら…？ そら、もう走る列車の中で齒の浮くようなこと いうてたでしような。

デート・スポット

河合 恵子

太陽の光がまぶしくなるにつれて、街ゆく人の表情が生き生きとしてくる季節。都会のクーラーのきいた涼しい喫茶店のなかばかりではなく、海、湖、池や川といった水辺で恋を語る人の姿も目につきますね。

ところで『ポールとヴィルジニ』というフランスの小説をご存知ですか？これはインド洋に浮かぶモーリシャスという島（二〇二二、三年、テレビや雑誌でよく紹介されるリゾート地、セーシエルの南の島）を舞台にした古典的な悲恋物語なのですが、ここに登場する幼なじみの少年少女のデートの場所は泉の近くの木かげ、若菜のころ、木もれ日の中、水のきらめきを感じながら見つめあう、そんな情景を思いうかべて、小学生の私はワクワクしたものです。

今、恋をしているかた。二人でいればどこでも最高なんていわないですてきな場所をみつけたら、そっと教えて下さいね。

デートの場所

山本 篤江



五月というのに肌寒い日と暖かい日が、相談をしている様な毎日です。

そして、デートの季節でもある五月です。

若い皆さん、あまり若くない皆さん青春していますか。食事に、映画に、公園、遊園地、デート場所は、困らないぐらいに数多くありますね。ところが、私達はデートの場所に苦労するんですよ。

もちろん、それにもめげず、映画に、食事にいきますがね。でも、車椅子で入れるお店を探さなければなりません。それだけで、疲れることもあります。

今迄、私の周りの人たちは、皆さんどうしてこの問題を解決しているのかな。

とりあえず、二人でいられるんだったら、場所は、何処でもいいのですか？って、聞いてみたい気がします。そして、現実に戻るとか、ハブニングがあるんですよ。それは〇〇なんです。いやですね。もう一つおもしろい事に自然といきやすい所に集めるのです。わからなくもないけれど、はずかしいですね。

でも、それぞれのアベックが自分たちにあったデート方法を工夫していらっしゃるなあと、私には、私にも何処かにいい人おられませんか！



身体の言葉は本音の言葉

私事で恐縮ですが、私の勤務している大学には奇妙なことに、小学校のように父兄会というのがあり、先日初めて出席したのですが、一人の「お母さん」が非常に熱心に私に話してくるのです。その要点は、社会福祉の実習で娘がどこそこに行きたいと言っていて自分も同意しているのだが、どう思うか、というようなことでした。私は（自分でもよくわからないままに）

反対しました。そのお母さんは、それから次々にいろんなこと（娘にはこうさせたい等）をおっしゃいました。その内容は娘さんの自主性を尊重し信頼している結果だと思われましたが、私は、それに対していちいち反対したのです。

あとになって、どうしてああいうふうな、ことごとくあの人に逆らうようなことを言ったのだらうと思いました。実際、あの人の民主的で自由主義的な教育方針は、私が従来から好きだった考え方もあったのです。

改めてそこでの自分の気持ちを取りかえて見ますと、正直いって、その人から離れた気分でした。別にイヤミなどと言われたわけではなく、なんとなくそう思ったのです。

いったいどういうわけだろうと、しばらく考えていましたら、ふと、あの人の位置に気がつきました。あの人は、私のあまりに近くにいました。文字どおり、びったりと寄り添ってきたので（立席パーティでしたが）、私は上体を無意識のうちに横に曲げていたほどでした。

もしそうだった状況に、私がかつきりと気がついていたら、一步その人から離れたことでしょうか。しかし（変な言い方ですが）意識の上では気がつかず、無意識のうちに気づいていたから、上体を離れるように曲げたのです。そして、言葉の上では、

やはり無意識のうちに、その人が離れてくれるように会話をすすめて（つまり、いちいち否定的な意見を言っていないのです）。

あの人が普通の対人距離よりも少々、私に近づいていたのは、自分を認めてほしいという気持ちの現われだったのかもしれない（本人は気づいていないでしょうが）。だからこそ「若い人がよろこびそう（と本人が思っているような）考え方」を次々に言ってみせたのかもしれない。

大事なことは、もしも、私かあの人のどちらかが、自分たちの立っている距離や、私の曲がった上体に気がついていたら、一步離れて、会話はずつとスムーズに流れていただらうということです。

人間関係の複雑さの原因のひとつが、ここにあらわれています。人間関係のこじれなどは「あの人があんな言った、こう言った」と「言葉」の面だけを取り上げて考えがちですが、実際には「言葉」以外の面での人間関係（右の例は距離の関係ですね）がうまくいかないことが根本にあつて、本人たちがそれに気がつかないために、それが原因となり、言葉によるコミュニケーションもゆがんだ形になってしまふということが多いのです。

そういった「言葉」以外の面での人間関係を「ノンバーバル・コミュニケーション」といいますが、詳しくはまた別の機会に述べたいと思います。（知）

THE DEAF MUTE 3

旭 純 子



ろうあ家庭の場合、家庭内の意志疎通は手話によって行えるので問題は少ないが、反面、近隣社会での出来事や、伝達事項が伝わりにくいため、社会の中で取り残されがちとなり易い。隣近所との交際、町会や自治会の集まり等、様々な面でコミュニケーション障害が影響する。実際、近所に手話のできる人や、ろうあ者に理解のある人が住んでいればよいが、多くのろうあ者家庭では、近所づきあいもほとんどなく、孤

立した生活を送っている場合が多い。

また、ろうあ者夫婦に子供ができた場合さらに様々な問題が起こる。育児情報の欠如からくる育児上の不安や悩み、子供の言葉獲得、子供との意志疎通等、困難な問題が多い。特に子供との意志疎通に関しては、『手話通訳制度調査検討報告書』の内容にもある通り、「生まれてくる子供は聞こえる場合が多いが、核家族の中では子供は手話を覚え、何とかコミュニケーションはできる。しかし、健聴の祖父母等と同居している場合、子供は祖父母の影響を強く受け、手話への関心がうすくなり、親子間の意志疎通に支障をきたすことがある。」「子供との意志疎通がスムーズに行えないと、親子間に信頼関係が成立しにくくなり、子供に対するしつけや指導面にも悪影響を及ぼし、子供の人格形成上もマイナスになることが多いと思われる。

プロフィール



辻田 茂雄さん

去年、リハビリセンター見学会では車イス介助に大活躍、と云えば思い出す方も多しはず。あれ以来、車イスの女性方からは「頼もしい人」と語り草となる程…。あの面長で優しい顔立ちからは想像もできない気迫とバイタリティーは、ヨーロッパのモンブラン峰にも登頂したというアルピニスト魂からくるのでしょうか。

独特のにこやかフェイスでの「手話教室」何とも云えない存在感は、あのスマイルにあるのでしょうか。

身辺が多忙になられて久しくお休みが続いていますが、六月六日には 可愛い彼女とウエディングベルを鳴らされ、又、新婚のムードを吹き込みに来られる予定…。顔中スマイルで一杯にして……。恋女房を連れて来て下さいね…辻田さん

辻田さんゴールイン

辻田茂雄サンと田淵千陽子サン お二人のセレモニーを、お祝いするウエディングパーティーを、友人一同で開きます。お二

人のベストメモリーに花を添えて下さいませんか。と、お招きを受け、六月七日ハナ

(?)を添えに出席。大阪三〇、六度、京都三三・七度、奈良三三・八度、祝賀会場

はいやなんとも、あつかったです。

「みんなで作る ウエディングパーティー」

の案内状通り、手づくりの、ほんとうにあ

た、かい、なんともいえな、ほのぼのム

ードに包まれた祝賀会でした。お二人の人

柄が、友人をして、中身のある、これだけ

の祝賀会を開かしたのでしよう。

辻田さんの人となりは、サロンの方々は

よくご存知。奥さんの千陽子さんは、祝賀

会場の寄せ書きに「ちくしょう！かわり

たい」と書いたほどの人です。念の為。

サロン・あべのでは、九月の出会い(九

月十九日)のパネラーとして、お二人の出

席を、予定しております。「結婚―その生

活」どんな話が聞けるか、大いに楽しみで

(石)

おねがい

今年も、あべのカーニバルに参加します
広く地域の方々に、ハサロン・あべのV
のことを、知っていただきたいのと、サロ
ンの運営資金を得る為です。

家の中で眠っている品物(食器、雑貨、
タオル石鹸、袋類等)が有りましたら、ご
寄贈下さいませんか。カーニバルは、八月
二三日の予定です。よろしくご協力お願い
申し上げます。

連絡先 電話06-691-1028 (富田)

編集後記



今年のハサロン・あべのVのメイン、テ
ーマ「結婚」が、五月の出会いから始まり
ました。ハ結婚とは、こんなものです。
こうあるべきものです。と輪郭づけがはっ

きりし、あの人にも、この人にも、同じ観
念で、理解されるものではないでしょう。
恐らく、共通網をみいだすことは、不可能
だと思えます。たゞ、このテーマを重ねて
行くうちに、それぞれの人が自分なりに
その糸口だけでもみつめて、それから輪が
広がって行けば…と、願っています。六月
は「結婚―その出会い」、九月には「結婚
―その生活」と続きます。五月十六日の出
会いに、網谷保子さんと浦野清美さんから
お茶菓子を頂きました。ご馳走様でした。